

いざ、開校記念大運動会

鹿本はひとつで助け合い、全力出し切る開校運動会

鹿本はひとつ



校章

行事で子どもを育てる

コロナウイルス感染症拡大防止のために本校開校記念大運動会を来たる十月三日に開催します。

残念ながらコロナウイルス感染症拡大防止のために半日開催並びに種目の制限を余儀なくされましたが、ピンチをチャンスと言葉通り、工夫した内容のある運動会となっております。

運動会のテーマは、「鹿本はひとつで助け合い、全力を出し切る開校運動会」。

開校しての初めての行事で、子ども達が協力し合い、力を出し切り、輝き、成長する運動会を目指しています。今、それぞれの学年部で練習が大詰めとなってきています。この練習を通して、たくさん

のことを学んでいる最中です。当日は、必ずや一人ひとりの児童が輝いてくれると信じておりますので応援の程よろしく願います。

また、初めての運動会開催並びにコロナウイルス感染症拡大防止のために参観保護者の制限、テント制限等にご理解を頂いたことに深く感謝申し上げます。併せて、テント設営等の準備についても役員さん方を初めとする保護者の皆様に応援頂いたことに心の底からありがとうございます。たくさんの方々から支えられての開校記念運動会、子どもの姿で恩返ししたいと強く思っています。どうぞ、よろしく願います。



低学年の表現



中学年の表現



高学年の表現



紅白応援団長

アマビエ見守る

疫病退散・コロナに負けない



鹿本町招魂祭実行委員長宮崎さんが作成された「アマビエ」が鹿本町招魂会を通して、鹿本小に来ています。このアマビエには「疫病退散、コロナウイルス感染症に負けない」

という願いが込められています。今、体育館にて鹿本小430名の子ども達を見守ってくれています。本当にありがとうございます。



太陽へ応援訪問

思いやりの心を大切にします



「太陽」副施設長様

2学期が始まって早々に鹿本小では、全学級で人権学習に取り組みました。内容は「コロナウイルス感染に伴う不安や差別」についてです。その学習の中で、やってはいけない行動の5つ①感染者探し②差別・偏見③デマやうわさの拡散④個人情報の流出⑤原因の追及を学びました。学習後、一人ひとりが心に誓ったことをメッセージにし、介護老人保健施設「太陽」様へ、仲よし委員長の犬塚君と一緒に届けてきました。所員の皆様は心の底から喜んでいただき、たくさんの感謝の言葉を頂きました。改めて、私達鹿本小は、思いやりのある行動に努めます。